受講番号 第　　号

内燃機関六級海技士（機関）第二種養成施設

入学申請書（12日間コース）

私は、貴学院が実施する内燃機関六級海技士（機関）第二種養成施設の課程を申し込みたいので下記のとおり入学を申し込みます。

年　月　日

申込者氏名　　印

一般財団法人 尾道海技学院
尾道海技大学校 校長 殿

ふりがな 入学者 氏名		性別	男・女	生年月日	S・H　年　月　日	
現住所	〒　－			本籍の都道府県名	都道府県	
電話番号	【自宅】		【携帯等】			
入学の希望日	令和　年　月　日	機関部航海当直部員の認定日		昭和 平成 令和	年　月　日	

履歴書

最終学歴	学校名		卒業（中退）の年月日
	普通教育		昭和 平成 令和　年　月　日　卒業 中退
	船員教育		昭和 平成 令和　年　月　日　卒業 中退
現職　離職（受講時の状態を○で囲んでください）			
現職者記入欄	会社名		【職名】
	会社住所	〒　－ 電話（　）　－	
離職者記入欄	（直前の）会社名	電話（　）　－	

所有海技資格等		
海技資格等の種類	免許年月日	免許番号
級海技士（航海）	昭和 平成 令和　年　月　日	第　号
級海技士（　）	昭和 平成 令和　年　月　日	第　号
級小型船舶操縦士	昭和 平成 令和　年　月　日	第　号
特殊小型船舶操縦士	平成 令和　年　月　日	第　号

注：乗船履歴を裏面に必ず記入してください。

乗船履歴が足りないと入学できません。履歴の確認等に必要なので連絡先（携帯電話番号等）は、可能な限り記入してください。

この申請書に記載された内容は、本講習以外の目的には使用しません。

乗　船　履　歴

（No. 1）

機関員、操機手、操機長等、機関に関する履歴のみを記入のこと。
履歴は新しい順に記入のこと。
乗船履歴は来校の際に船員手帳と照合し、確認します。
もしも、履歴の不足が判明したときは、入学が取り消されます。

船員手帳番号	船舶名	総トン数（トン）	推進機関の種類及び船舶の用途	航行区域又は従業区域（従業制限）	船舶所有者の氏名又は名称	職名	乗船又は就業の年月日	下船又は終業の年月日	乗船又は就業の期間
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日
								期間の合計	年　月　日
								（換算期間）	年　月　日

※ これより下の欄は記入しないでください。

乗船履歴と船員手帳又は証明書との照合　　※ 照合者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

乗　船　履　歴

（No. 2）

機関員、操機手、操機長等、機関に関する履歴のみを記入のこと。
履歴は新しい順に記入のこと。
乗船履歴は来校の際に船員手帳と照合し、確認します。
もしも、履歴の不足が判明したときは、入学が取り消されます。

船員手帳番号	船舶名	総トン数（トン）	推進機関の種類及び船舶の用途	航行区域又は従業区域（従業制限）	船舶所有者の氏名又は名称	職名	乗船又は就業の年月日	下船又は終業の年月日	乗船又は就業の期間
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日

乗　船　履　歴

（No. 3）

機関員、操機手、操機長等、機関に関する履歴のみを記入のこと。
履歴は新しい順に記入のこと。
乗船履歴は来校の際に船員手帳と照合し、確認します。
もしも、履歴の不足が判明したときは、入学が取り消されます。

船員手帳番号	船舶名	総トン数（トン）	推進機関の種類及び船舶の用途	航行区域又は従業区域（従業制限）	船舶所有者の氏名又は名称	職名	乗船又は就業の年月日	下船又は終業の年月日	乗船又は就業の期間
									年　月　日
									年　月　日
									年　月　日